

2006年5月28日

RECARO FORMEL 3 CUP (ドイツF3) Round 7&8 in Nürburgring

第8戦 予選レポート

5月28日(日) 公式予選結果 : 16位(1分27秒930) / 出走29台

< 公式予選 / 09:00 ~ 09:30 >

昨日の第7戦の公式予選開始時とほぼ同じ、セミウェットのコースコンディションのもと午前9時よりレカロF3カップ第8戦の公式予選が行われた。路面は乾きつつあるものの、上空には今にも降り出してきたような雲がちこめており、それでいて、その雲の切れ間から時折日差しが差し込むという非常に難しいコンディションの中、松村選手はウェットタイヤを装着し、30分間の予選を開始した。

今回このニュルブルクリンクへ入ってから殆どのセッションがウェット状態であり、ウェット路面での走りをマスターしつつあった松村選手は、序盤ウェットの路面で順調にタイムを縮めていき、7~8番手付近の好位置をマークしていた。そして中盤を迎えた所で路面が更に乾いていき、昨日同様その状況を自ら判断した松村選手は、スリックタイヤへ交換するためにピットイン。ハンコックの新品タイヤの暖まりに必要な時間を考え、昨日のレースで使用したUSEDのスリックタイヤを装着し、残り12分でドライタイヤでの予選アタックを開始した。

スリックタイヤを装着した松村選手は、昨日の予選中に犯してしまったスピンを繰り返さぬよう、慎重にクリアを取りながらタイヤを暖めていき、徐々にウェットタイヤでマークしたタイムに近づいていった。そして計測3周目にウェットタイヤでマークしたタイムを更新し、一気にタイムを縮めていった。このようなコンディションの中では、最後の最後にベストタイムをマークする事から、松村選手も全神経を集中して最終ラップのアタックに突入した。そしてコントロールラインを通過した時点で9番手のタイムをマークし、トップ10圏内へと入っていった。

しかし松村選手は、ラストラップのチェッカーを受けたのが最初の方であり、その後次々とチェッカー受ける他のマシンが続々と松村選手のタイムを上回っていき、結局16番手までポジションを下げてしまった。

結果的には中段グループのグリッドとなってしまったが、スリックタイヤへ変えるタイミング、アタックをするタイミング、最後まで集中を切らさず、プッシュし続ける精神力等沢山の事を勉強できた予選となった。

マシンのバランスに特に問題はなく、予選をUSEDタイヤで走った松村選手には、新品のスリックタイヤが残っており、午後に行われる決勝レースでは、旧型車両が対象となるトロフィークラスの表彰台も十分に狙えるポジションであり、健闘が期待される。

< 予選後のドライバーコメント >

マシンのバランスは特に問題なく、少しずつプッシュしていったのですが、正直難しかったです。とにかくスピンやコースアウトをしないよう慎重に走りました。最後の最後が勝負だとわかっていたのですが、結局責め切れませんでした。決勝では、最低2台の旧型マシンを抜いてトロフィークラスの表彰台に上げられるよう頑張ります！

第8戦 予選結果

Pos	No.	Driver	Nat.	Machine	Time
1	5	Ferdinand Kool	NED	Lola B06-30 Opel-Spiess	1:24.829
2	3	Joey Foster	GBR	Lola B06-30 Opel-Spiess	1:25.199
3	6	Ho-Pin Tung	CHN	Lola B06-30 Opel-Spiess	1:25.447
4	16	Recardo Bruins	KOR	Dallara F306 Opel-Spiess	1:25.509
5	41	Johannes Theobald	GER	Dallara F304 Mercedes-HWA	1:25.780
6	8	Renger van der Zande	NED	Dallara F306 Mercedes-HWA	1:25.999
7	31	Christer Jöns	GER	Dallara F304 Opel-Spiess	1:26.066
8	9	Cyndie Allemann	SUI	Dallara F306 Mercedes-HWA	1:26.269
9	29	Natacha Gachnang	SUI	Dallara F306 Opel-Spiess	1:26.367
10	27	Riccardo Azzoli	ITA	SLC R1-006 Opel-Spiess	1:26.392
16	56	Hiroyuki Matsumura	JPN	Dallara F304 Opel-Spiess	1:27.930

予選結果表 : <http://www.formel3.com/ergebnisse/2006-05-28-q2.pdf>

